

研究名：小児がん中央機関病院における小児がんへのリハビリテーション診療に関する後方視的検討

1. 研究の目的

小児がん中央機関病院である当院では、2015年より小児がんセンターに入院する全ての患者さんに、リハビリテーション診療を開始しています。

しかし小児がんに対するリハビリテーションのガイドラインはなく、各施設によって介入職種や実施状況に差があるのが現状です。そこで本研究は、当院の小児がん患者さんに対するリハビリテーション診療の実態を調査し、その中で見えてくる傾向や課題を分析することで、今後のリハビリテーション診療の更なる充実を図ることを目的としています。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：2015年4月～2023年3月までに、当院小児がんセンターに入院中に、リハビリテーションを受けた方
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後～2025年3月
- ③ 研究方法：電子カルテより、対象となる情報を抽出し、単純集計を行います。

その結果から、当院の小児がん患者さんに対するリハビリテーション診療の実態(介入する職種や処方目的、介入頻度)と患者さんの因子(診断名、年齢、治療内容、入院治療期間など)との関連や傾向を分析します。さらに入院中の介入頻度や転帰、入院中の参加・活動機会、退院時の地域連携に関する実態を把握し、入院中の小児がん患者さんに対する必要な支援を検討します。

3. 研究に用いる情報の種類

電子カルテより以下の情報について抽出します。

年齢、診断名、治療内容、入院治療期間、リハビリテーション介入職種、リハビリテーションの処方目的と目標、実施頻度、転帰、入院中の参加・活動機会、退院時の地域連携の内容など。

※患者さんの氏名や診療IDなど、本人を特定出来る一切の個人情報~~は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。~~

4. 情報の公表

研究内容は、学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2024年11月30日までに（申請のおよそ3ヶ月後の月末ごろ）下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター リハビリテーション科 蓮川 嶺希

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7915）

○研究責任者：

国立成育医療研究センター リハビリテーション科 蓮川 嶺希